



令和7年

京都市総合教育センター カリキュラム開発支援センター
KYOTO×教育DXサポートチーム (DsT)

DX 通信 1月号



明けまして
おめでとうございます



昨年は、たくさんの支援のご依頼をいただきました。
そして ICT 支援活動を無事に進めることができました。
これまでの「ロイロノートスクール」「Teams」「Forms」に加え、「デジタルドリル (ミライシード)」や「アンケートの集計方法」の操作支援や集合研修を行ってきました。

特に、「アンケートの集計方法」では、Excel を使って、関数を用いた集計と関数を使わない便利な集計方法のそれぞれについて操作研修を行い、先生方のニーズに合わせたものを探ってきました。

今年も引き続き、小中学校の先生方の支援に伺い、GIGA 端末の活用をさらに推進していきます。新しい年が皆様にとって素晴らしいものとなりますよう、そして ICT の力で教育の現場がより豊かになるよう、全力でサポートしてまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。





式典撮影



第23回教育実践功績表彰式の撮影を行いました。式典は4台のカメラで撮影し、それを音量や画質を調整しながら、プログラム別に8本の動画に編集しました。

☆栄養教諭研修会（12月9日：ロイロノート）



栄養教諭研修会のサポートを行いました。ロイロノートの基礎操作研修です。授業やノートの作り方から丁寧に説明された後、テキストカードを使っておせち料理作りです。4人グループを作り、その中で先生役と児童役に分かれて、お重に各自が選んだ料理を詰めていきます。そして、おせち料理を完成させていく作業を通して、楽しみながら



テキストカードの使い方を学ばれていました。そして出来上がったおせち料理を提出し、提出箱の画面配信機能を使ってグループで交流が行われました。先生しか使えない機能や児童の画面

との違いなどを確認しながら進められていました。

また、並行して別の研修室では、ZOOMを使って、オンラインでの指導案作成会議が行われました。こちらも少人数のグループに分かれて、ロイロノートを活用した従業づくりについて活発に意見交換が行われました。



両研修室とも、長時間の取組でしたが熱気に満ちた研修会でした。

☆西院小学校（12月4日：6年生 Teams オンライン交流）

オーストラリアの小学校6年生とオンライン会議機能を使って交流会を行いました。こちらは各クラスの代表が、英語で学校やクラスの紹介をし、相手校も同じく代表児童が日本語で紹介をするという形でした。

機器操作や設定等のサポートもスムーズにでき、オンラインだからこそ実現した海外の小学校との貴重な交流の機会を児童たちは笑顔で楽しんでいました。



☆西野小学校（12月16日：ミライシード個別支援）

まず、どのようなことができるのか、児童の立場になって問題を解いてもらいました。答えを記入するとすぐに正誤の判定をしたり、正誤によってAIが個別に最適な問題を選んで出題したりする便利な機能を体験してもらいました。

次に、教師が使う機能です。各児童のこれまでの学習履歴や今の学習状況がわかる「リアルタイム進捗」などの学習状況の確認や課題配信の方法を紹介しました。

計画的にそして楽しく取り組めることを実感され、普段の指導に役立たいと思われたようでした。



☆明德小学校（12月18日：6年生 ZOOM オンライン交流）

岩手県と宮崎県の小学校と3校でオンライン交流をしました。自分と自分の町の紹介を英語で行います。各クラスとも15分間に3つのブレイクアウトルームに入り、他校児童と交流するタイト



なスケジュールでしたが、オンライン交流を何度か経験しているのも、機器操作も英語を使っでの交流もとてもスムーズで、そして上手に進めていました。



GO GO DsT !!



今年もDXで学びを広げられるようにサポートしていきます。

ICT支援主事一同

